



未来をひらく

【特集】「GIGAスクール構想」って? 2・3面



北九州2020 フレンドシップ記念大会を開催!



新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度の中学校体育連盟や中学校文化連盟が主催する総合体育大会やコンクール等が中止となりました。

これまで部活動に励んできた中学3年生にとって、総合体育大会やコンクール等は、これまでの努力の成果を発表し、中学校生活の一つの区切りとするためには、とても大きな意味があるものです。

そこで、これまでの努力の成果を発表する場や思い出作りとして、市独自の記念大会を実施しました。

運動部

観客制限がある中での実施となりましたが、3年生の元気な姿に多くの感動があふれ、多くの拍手が送られました。



① 実施日 令和2年7月23日(木)～8月2日(日)
※柔道は8月29日(土)・30日(日)

② 大会実施種目(9競技)

サッカー	ソフトテニス
柔道	剣道
軟式野球	バスケットボール
卓球	ソフトボール
バレーボール	



③ 場所

市内中学校及び市立スポーツ施設

④ 参加校

実施種目の部活動が開設されている市内の中学校

⑤ 生徒の感想



「学校が休校になったり、部活動が中止になったりして、とても不安で、目標も持てず、つらい日々があったけど、今日、精一杯頑張ることができて良かったです。」



文化部

～音楽部門「みんなの歌広場」～

これまでの練習の成果として、のびのびとした歌声をスタジアムいっぱいには響かせました。



① 実施日 令和2年8月1日(土)

② 参加校(14校)

戸ノ上中学校	柳西中学校	菊陵中学校	篠崎中学校
湯川中学校	南曾根中学校	二島中学校	高見中学校
浅川中学校	穴生中学校	永犬丸中学校	折尾中学校
引野中学校	八児中学校		

③ 演奏曲

①北九州市歌 ②翼をください ③夢の世界を
④Forever ⑤unlimited ⑥大切なもの ⑦ふるさと

④ 場所

ミクニワールドスタジアム北九州(スタンド)

⑤ 生徒の感想

「コンクールに出られないのは悲しいけれど、スタジアムいっぱいには歌声が響いて気持ち良かったです。3年生の最後の本番として歌うことができ嬉しかったです。」

「3年生とコンクールに出場できず寂しいですが、一緒に歌えてよかったです。」

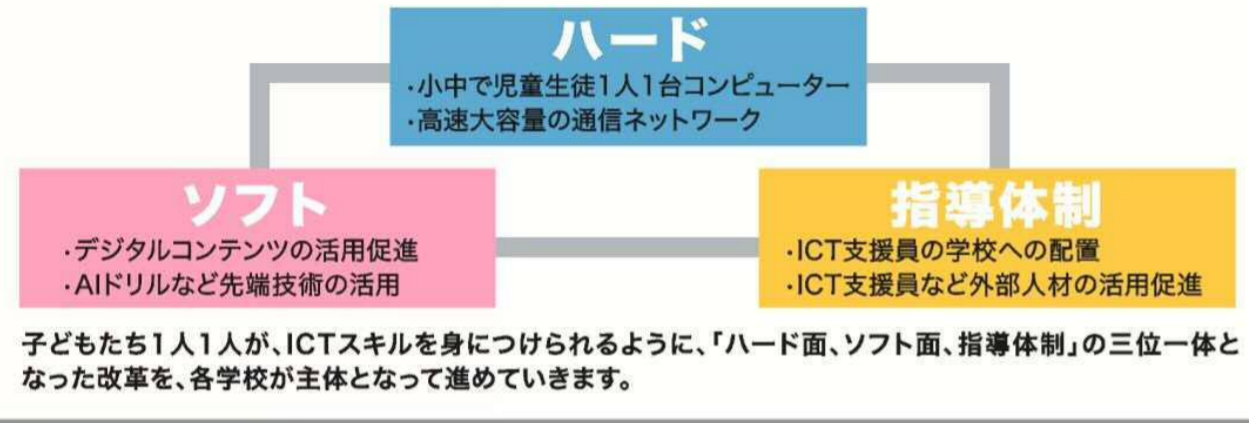


※文化部の各部門についても同様に代替的な取り組みを行っています。

「GIGAスクール構想」って？

GIGAスクール構想の概要

義務教育を受ける児童・生徒に、1人1台PCを導入し、学校に高速大容量の通信ネットワーク環境などを整備することにより、ICT教育を進めます。
その目的は子どもたち1人1人の個性に合わせた教育の実現です。さらには、教職員の業務を支援し、教員の働き方改革につなげる狙いもあります。



GIGAスクール構想で何がかわる？

子どもたち1人1人の反応を把握しながら、双方向の授業が展開できるので、それぞれの理解度に応じた個別学習が可能になり、教師はよりきめ細かな指導ができるようになります。
グループワークでは、子どもたち1人1人が独自の視点で情報を収集して整理、分析ができ、それらを周りと共有して議論ができるようになります。
ICTによる遠隔教育は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校の場合にでも、在宅学習に活用することができ、また、教員不足を補うものとしても期待されています。

タブレット端末を活用した学習の例

※授業によって使用方法等は異なりますが、大まかなイメージをお持ちいただけるようにお示しています。

映像や画像をこれまで以上に活用した授業が可能になります

子どもの学習状況や興味関心に沿った**個に応じた学習**がより行いやすくなります

インターネットを活用した調べ学習が行いやすくなるなど、**情報活用能力**の育成につながります

グループや個人でタブレットを使って説明資料をまとめることで、**表現力**を伸ばすことができます

各自の考えを**即時に共有**し、多様な意見に触れることができやすくなります

子ども達の習熟度に応じて学習を進められるドリルソフトを導入予定です。回答の状況に応じて問題を自動で変えることができたり、苦手な分野が表示されたりするなど、子どもの理解度にあった学習が可能となります。

北九州市では、子どもたち1人1人の資質・能力を育成していくため、学校におけるICT環境の整備を進めます！

どんな端末？

画面サイズ：10.1型
重量：約1.8kg(キーボードを取り外すと約610g)

キーボードが着脱可能
タブレットとしてもパソコンとしても使用できます。
(特別支援学校や特別支援学級に整備する端末は、iPadで、重量は約500g。必要時には、キーボードを装着してタイピングを行うことも可能)

導入時期は？

小学校6年生や受験を控えている中学校3年生には8月末に導入しました。その他の児童生徒には、12月中の整備を目指しています。

オンライン授業を開始しました。

「様々な理由で学校を長期欠席している中学3年生」を対象に、子どもたちの学びを止めないように、オンライン授業を行っています。

概要

5教科(国語、社会、数学、理科、英語)で1日3時間実施しています。

授業の工夫

画面越しで子どもたちの反応を感じ取ることがとても難しいので、反応ボタンなどの機能を駆使して、画面の向こうの子どもたちの様子を把握し、双方向の授業の良さを活かしました。

子どもたちの感想

「数学の授業で、先生が最初に授業に関する楽しいお話をしてくださったので、とても楽しく取り組むことができました。」
「英語で会話をしている内容を聞き取ったり、最近あったことを話したりしてくれて、とても楽しかったです。また例文などで詳しく説明してくださるので、とても分かりやすかったです！」

タブレット端末の貸出について

長期欠席している児童生徒には、タブレットの貸出を行っています。
端末には、まなQチャンネル(北九州市教育センターの学習支援サイト)の学習支援動画や教材(学習プリント)、学校とオンライン面談が可能なビデオ会議システムのアプリを入れており、中学校3年生以外の学年についても学びを進められるよう対応しています。

寄贈式

学校における新型コロナウイルス感染予防対策が重要になっている中、市内企業や団体からマスクやハンドソープ、消毒液等の寄贈がありました。市立学校や市立幼稚園に配布し、使用する予定です。温かいご支援と応援をいただきありがとうございます。



7/9	ハンドソープ	本体 3,096本、詰替え用 4,644本
8/5	消毒液	本体 3,096本、詰替え用 5,160本

7/9	マスク、フェイスシールド等	
-----	---------------	--

8/17	除菌スプレー	1,000本
	除菌用ハンドジェル	1,000本

新型コロナウイルスに関する啓発動画配信

北九州市教育委員会では、新型コロナウイルス感染症に関連して、不安や偏見による誹謗中傷やいじめ、差別的な対応等の防止に努めているところです。
啓発動画を制作し、北九州市教育委員会のYoutubeチャンネルで公開しています。動画の再生時間はそれぞれ30秒です。ぜひご覧ください。



学校備品編



アニメ小学生編



アニメ中学生編

新任教育委員のご挨拶

「生きる力」を育み、学ぶために!

令和2年4月より教育委員を拝命しました。小児科医をしています。

これまで臨床医として、保健・医療・福祉・教育との連携や乳幼児・学校保健など主に子育て支援に携わってきました。教育行政の課題は多様化・複雑化していますが、これまでの経験を生かし職責を果たすよう努めます。



津田 恵次郎

現在北九州市では長期に渡る新型コロナウイルスの流行が、教育現場に多大な影響を与えています。感染症や社会経済的問題から、日常生活に2次的、3次的に様々な問題を引き起こしています。こうした中、不安と戦いながら非日常から日常を取り戻すために多忙な毎日をご過ごされている先生方のご尽力に感謝するとともに、責任を強く感じるところです。明るい材料もあります。特徴、対応策、成果からすべきことが明確になりつつあります。正確な情報を共有して対策を実行していかなければなりません。特に子どもの視点に配慮することが重要です。生活様式の変化に戸惑う期間は長期に渡ります。新しいカリキュラム、進路、授業形態、クラブ活動、友達との距離、給食、マスク、フェイスシールドなどストレスの要因は様々です。今まで以上に教育・心理・社会・経済的問題が複雑に絡みます。厳しい状況ですが「自らが生きる」、「命の大切さ」、「やさしさ」、「人との絆」を考え、育むことはできます。社会に「目を配り」、「感じ取り」、「気づく」努力をすることにより毎日が奥深いものになることを願っています。

微力ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちに市民総ぐるみの支援を

本年4月に教育委員を拝命しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大という難局に直面し、あらゆる事態への迅速且つ的確な対応も課題の一つとなっています。学校現場においても従来の教育活動が大きく制限され、今後も不測の事態に備える覚悟が必要といえます。このような状況において、将来を見据えた教育の在り方、学校内外における教育システムの再構築が急務です。



竹本 真実

新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められています。本市ではSDGsの視点から、北九州市が築き上げてきた歴史とその魅力を継承し、シビックプライドを醸成していくことを目標としています。

これらの視点を踏まえ取り組みました、教科用図書採択におきましては、実に多くを学ばせていただきました。多くの先生方や職員の方々、ご意見を頂戴した市民の皆様様の細やかな視点や教育に向ける熱意に敬服すると共に、豊かな学びの場において子供たち一人一人の可能性を最大限引き出せるように、立場や考えは違えどもその思いは同じであることに強い感銘を受けました。

今後も課題に真摯に向き合い、学校・教職員と教育委員会の連携はもちろん、家庭・地域・企業とも一体となって子供たちを支援する取り組みを進めて参りたいと思います。

また、保護者として、子供たちの声に耳を傾け、安心して学べる環境の充実と、教育現場の持続的な環境整備に向けて尽力する所存です。微力ながら精一杯努めて参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



漫画の街・北九州発信! 「キタキュー親カアップ漫画」配信中!!

令和2年度の
▼ 新作紹介 ▼

どうやって子育てしていいのか迷っている、近くに相談できる人がいないなど、子育てに悩みはつきもの。子育て中なら皆、多かれ少なかれ悩みを抱えているものです。

子育てに奮闘するパパ、ママに多い悩みに家庭教育や親育ちのヒントとなる、いつでもどこでも見ることができるウェブ漫画を現在9話配信しています。来年3月末にも新作を3話配信する予定です。ぜひ、ご覧ください!



「コラって、誰のため？」

(対象: 幼児)



「危い!なんでこんなことするの?」子供のために叱ってたはずんだけど…キャンプ場での出会いを通じて、夫婦が日常の「しつけ」のあり方に目を向けるストーリー。

「ちょっとずつ、思いやりランチ」

(対象: 小学生)



「働きながらのお弁当作りって、正直大変!」でも、少しずつ子どものためにやれることがあるのなら…子供とのやりとりの中で背伸びせずにやれる「食育」を考えるストーリー。

「おれ、水泳やめるけ」

(対象: 中学生)



「小さいころからやっていた水泳をやめるってどういうこと!?」特技を突然やめるといった中学2年生の息子を前に、息子の本当の姿を見つめ直すストーリー。